

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
13053 (13051)	自然科学概論 (自然科学概説)	各2単位 前・後期	1~4	講義	藤田 喜久

■テーマ 自然科学の理解

■授業の概要

私たち人間は、古くから様々な手法で自然を認識し、理解する営みを続けて来た。その一つの手法が「自然科学」である。自然科学は、今日の私たちの豊かな生活を支えているが、その反面、私たちの暮らしを脅かす可能性も持ち合わせている。本講義では、身近な自然現象や最新のサイエンストピックを提供しつつ、自然科学という営みを概観する。

■到達目標

- ・自然科学の本質やプロセスについて理解する
- ・我々が自然科学から受けてきた恩恵、また、その限界について理解する
- ・自然科学的な思考力を身につける

■授業計画・方法

パソコンによるプレゼンテーションを主とし、視覚資料（DVD等）を利用して講義を進める。

1. 講義ガイダンス
2. 科学の歴史
3. 科学とは何か？ - ①：偉人達の言葉から
4. 科学とは何か？ - ②：科学の本質
5. 科学とは何か？ - ③：科学のプロセスと科学的思考
6. 自然科学の光と闇：科学における不正
7. 自然科学と疑似科学
8. 芸術に関する科学①：アート科学鑑定
9. 芸術に関する科学②：自然界における数と形
10. 芸術に関する科学③：色と光
11. 芸術に関する科学④：聴覚 ～脳と芸術～
12. 自然科学と生活①：「病」と科学
13. 自然科学と生活②：「地球温暖化」と科学
14. 自然科学と生活③：「食」と科学
15. まとめ（定期試験は実施しない）

■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・毎回の講義では、講義内容を要約したプリントを配布する。授業時間外の宿題として、ごく簡単なレポート課題を不定期に与えることもあるので、毎回の講義を欠席しないようにすること。

■成績評価の方法・基準

□方法 平常点（45%）、不定期課題（30%）、期末レポート（25%）の内容で総合的に判断する。「平常点」は、授業への参加状況と毎回のコメントペーパーの内容により総合的に判断する。「不定期課題」は、授業時間外の宿題として、ごく簡単なレポート課題を不定期に与え、提出状況と提出内容により評価する。「期末レポート」は、期末試験の代替として課し（提出期限の2週間前までに課題を提示する）、提出内容により評価する。

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書・参考文献（資料）等

□教科書：特に指定せず、毎回講義時に資料を配布する。 参考文献：講義中に適時教示する。